

平成21年度環境技術実証事業検討会
VOC 処理技術分野(中小事業所向けVOC処理技術)
ワーキンググループ会合(第1回)

議事要旨

-
1. 日時：平成21年4月28日 10:00～12:00
 2. 場所：航空会館 501号室
 3. 議題
 - (1) WGの設置について
 - (2) 実証試験要領の見直しについて
 - (3) 実証機関の公募・選定について
 - (4) 今後のスケジュールについて
 - (5) その他
 4. 出席検討員：坂本座長、岩崎委員、尾形委員、木下委員、島田委員、土井委員、中杉委員、本田委員
 5. 配布資料
 - 資料1 平成20年度環境技術実証事業検討会 VOC処理技術分野(中小事業所向けVOC処理技術)拡大(第3回)ワーキンググループ会合議事概要(案)
 - 資料2 平成21年度環境技術実証事業検討会 VOC処理技術分野(中小事業所向けVOC処理技術)ワーキンググループ設置要綱(案)
 - 資料3 平成21年度環境技術実証事業 中小事業所向けVOC処理技術要領(第1版)に向けた見直し(案)
 - 資料4 平成21年度環境技術実証事業 中小事業所向けVOC 排出抑制技術・脱臭技術実証試験要領(案)
 - 資料5 VOC 排出抑制技術・脱臭技術分野(中小事業所向けVOC排出抑制技術・脱臭技術)における実証機関選定の考え方について(案)
 - 資料6-1 実証機関の募集における申請書類について(案)
 - 資料6-2 実績実証機関継続申請書類について(案)
 - 資料7 今後のスケジュール(案)
 - 参考資料1 平成21年度環境技術実証事業実施要領
 - 2 環境技術実証事業平成19年度実証試験結果報告書の概要

VOC処理技術分野（中小事業所向けVOC処理技術）

6. 議事

会議は公開で行われた。

（1）WGの設置について

- ・事務局から資料2に基づき、ワーキンググループ設置要綱（案）を説明。
- ・ワーキンググループ設置要綱（案）については了承され、今後は本要綱に沿って進めていくことが確認された。

（2）実証試験要領の見直しについて

- ・事務局から、資料3、資料4に基づき、実証試験要領の見直しについて説明。
- ・これまでの分野「VOC処理技術」を「VOC排出抑制技術・脱臭技術」として、技術の拡大が了承された。
- ・拡大された技術の例示については、実証試験の応募の可能性のある技術に限定した方がよいとの指摘があった。
- ・新たな技術の共通実証項目である「臭気指数」と「処理率」については、その概要を注記するように指摘があった。
- ・若干の文言の修正を事務局で行い、座長、環境省、事務局で確認を行うことが了承された。

（3）実証機関の公募・選定について

- ・資料5、資料6-1、資料6-2に基づき、実証機関の公募・選定について説明。
- ・今回から「独立行政法人」の応募も可能となった点及び上記（2）実証試験要領の見直しにより技術名が変わった点以外は、昨年度と同様に、過去に実証機関としての実績のある機関が応募する場合には手続きを簡略化すること等が確認された。

（4）今後のスケジュールについて

- ・事務局から資料7に基づき、今後のスケジュールについて説明。
- ・実証技術の公募時には、実証によるメリットや実証試験場所の準備がある点等を明示する必要性が指摘された。

（5）その他

- ・今回の会合については公開であり、議事については後日ホームページに公開することが了承された。

（文責：環境省水・大気環境局総務課環境管理技術室 速報のため事後修正の可能性あり）